

平成 25 年度 第 3 回 ゆっく運営委員会 議事録

平成 25 年 11 月 27 日作成

とき：平成 25 年 11 月 25 日(月) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分

ところ：空知川スポーツリンクス ミーティングルーム

参集対象：ゆっく運営委員・監事

出席者：ゆっく代表 目黒義重 クラブマネジャー：新野昌子
運営委員 高松昌弘 佐藤秀博 西山雅明 佐々木智一
目黒敏子 金村萌絵 榊山悠
監事 江頭謙一郎

- 1、代表兼議長あいさつ 目黒義重
- 2、議事録署名人選出 目黒敏子 榊山悠
- 3、報告事項

(1) 運営委員交代について

教育委員会 増田輝彦氏の担当課異動により、佐々木智一氏に交代

(2) 平成 25 年度後期事業報告

11 月よりカーリングクラブチーム指導や教室がスタート。また、教委行事であった町民カーリング大会にかわる「みなみふらのカップカーリング大会」をゆっくとカーリング協会共催で企画。広く近隣市町村に募集し、11 チーム 50 名が集まり 11 月 23 日・24 日に開催した。

(事務局追補：11 月 3 日にも、町民カーリング教室にかわるカーリング体験教室を開催し、南富良野町だけでなく近隣市町村からも多くの参加があった。)

(3) 平成 26 年度スポーツ振興くじ助成事業への申請について

日本体育協会 ⇒ 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 及び
クラブマネジャー設置支援事業

変更事項

【助成額】 事業費 360 万 ⇒ 216 万
人件費 379 万 1 千円 ⇒ 178 万 2 千円

【貸金・謝金額】 上限額の減額

例) 種目別指導者 @5,000 円/時間 ⇒ @2,000 円/時間

例) クラブマネジャー賃金 22 万/月 ⇒ 10 万/月

アシスタント 16 万 3 千円/月 ⇒ 8 万/月

不足分は参加費及び一般会計から負担すること

他、運営委員会の開催は対象とならない 等

【申請条件】 昨年度の「文化・福祉事業を展開している事、ジュニアからシ

ニア層まで幅広く構成されていること、年間通じての実施種目が 3 種類以上あること」に今年度は「地域に根差す総合型クラブとなるよう各種機関・団体(教育機関、スポーツ少年団、既存クラブ、まちづくり団体等地域で活動する諸団体)との連携・協力を図る」ことなどが追加。ほか、現金出納帳提出、帳簿への第 3 者による監査が必要等。

⇒ 多種目・多世代・多志向に加え地域との連携強化を求められている
不正受給が多く、事業、経理への条件、監査が非常に厳しくなっている。

4、質疑応答

(目黒 (敏)) なぜ、急に助成額が半額になったのか？

(事務局新野) 明確な説明はないが、条件を厳しくし、助成金を正しく活用できるクラブを多く支援し総合型 SC を普及させる策ではないかと考えられる。

5、審議事項

(1) 上記申請に伴う平成 26 年度事業計画、予算案、雇用契約、謝金規定及び旅費規定について

*財政的に自立できる教室、サークル化できる教室、休止、廃止する教室等を助成事業から外し、また、開催回数を見直し、経費の削減を図るとともに、一回の教室により多くの参加者を募れるよう内容の工夫、充実を図ることとする。

*NPO 法人どころ野外学校、外部指導者へ協力を求め派遣費、謝金限度額の見直しを行い、同様に経費の削減を行う。

*会費、参加費の値上げよりも増員を図る。しかし、学校統合後における学校会員の年会費額見直しは検討したい。(現在 1 校 5,000 円)

*カーリング、カヌーの町としてうたう南富良野町の支援も期待したい。また、えかつちクラブなど学校の放課後を活用し、子どもの体力向上、健全安全な放課後、多種目のスポーツ機会を提供している活動もぜひ注目いただき支援いただきたい。

6、質疑応答

(西山) ウォーキング教室などは自立または、参加費の値上げができないのか？

(目黒) 月に一回普段いけないところへ、バスで連れて行ってもらい歩けることを楽しみにしている。参加費はバス燃料代に充当しているが、今後値上げすると、参加者の減少も招く可能性がある。

(目黒 (敏)) クラブハウスについては何か進展があるか？

(目黒) 前回、審議事項にも上がった勤労・青少年センター旧農連事務所につ

いては、町とも再度話し合い、使用希望を取り下げることとした。現在は、町民体育館横の放課後児童クラブ室が小学校新校舎建築に伴い移動すると聞き、その後使用したいとの希望を出している。

以上審議事項について承認を得た

7、その他の連絡事項

12月ゆっくひろば配布

NPO 法人どんころ野外学校が住民自主企画支援事業を活用して音楽コンサートを12月に開催（M-TOY BOX）

南富良野町落合出身の山口剛君が日本代表チームのメンバーとしてソチオリンピック出場をかけた世界カーリング大会に臨むため、会場に掲げる応援旗にサインをして送る。

8、閉会

議事録署名人
